

Annual Forum
Japan Society
of the Defense
Facility Engineers

日時

令和3年4月19日(月)

10:00~17:30(予定)

場所

ホテルグランドヒル市ヶ谷

〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町4-1

フェア終了後の交流会は中止

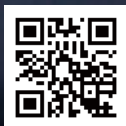
年次 フォーラム 2021

入場
無料

Admission free

⚠ 事前参加登録のお願い

参加をご希望される方は、左記QRコードから
事前参加登録をお願いいたします。
また、未登録でのご来場も可能です。



<http://www.jsdfe.org/form01.html>

主催
Organizer



一般社団法人 防衛施設学会
Japan Society of the Defense Facility Engineers

後援
Supporters



防衛省
Ministry of Defense



公益財団法人 防衛基盤整備協会
Defense Structure Improvement Foundation

一般社団法人防衛施設学会年次フォーラム2021 プログラム

JSDFE 2021 Annual Forum Program

日時：令和3年4月19日(月)10:00-17:30 場所：グランドヒル市ヶ谷3階瑠璃の間 発表各12分，質疑応答各3分

10:00-10:05 開会挨拶(防衛施設学会理事) Opening Remarks (Director of JSDFE)

10:05-10:50 感染症・自然災害 Infection disease, Natural disaster

座長：後藤 匠(防衛省整備計画局)

Chair: GOTO T. (Bureau of Defense Buildup Planning, Ministry of Defense)

A1 pH調整次亜塩素酸ナトリウムの洗浄・殺菌操作における作用機序

Mechanisms of Actions of pH-Controlled Sodium Hypochlorite in Cleaning and Disinfecting Operation

○福崎智司, 吉田すづる, 中村幸翼, 野嶋駿(三重大学)

FUKUZAKI S., YOSHIDA S., NAKAMURA K., NOJIMA S. (Mie Univ.)

A2 テンセグリティ構造と断層構造の類似性に関する一考察及び地震データの可視化・可音化の試みについて

A Study on similarity between tensegrity structure and fault structure, a trial of visualize and audible methods of earth quake dataset

○荻原洋聡(株) エヌ・ワイ・ケイ, 佐藤紘志(防衛大学校名誉教授)

OGIHARA Y. (NYK Co.,Ltd.), SATO H. (Emeritus of National Defense Academy)

A3 焼成卵殻・オゾン水の病原性微生物殺菌剤および消臭機能等実証事業

Demonstration project for pathogenic microbial fungicides and deodorant functions for calcined eggshell and ozone water

○西山登士彦, 永富伯夫(株)ESC

NISHIYAMA T., NAGATOMI H. (ESC Corporation)

10:50-11:00 休憩・展示見学 Break & Exhibition tour

11:00-12:00 施設維持管理 Facility management and maintenance

座長：服部大樹(防衛省整備計画局)

Chair: HATTORI T. (Bureau of Defense Buildup Planning, Ministry of Defense)

B1 既設滑走路の予防保全と被災時の安全性の検証についての一考察

A study of preventive maintenance and safety verification in disaster for existing runways

○國武正大(航空自衛隊)

KUNITAKE M. (JASDF)

B2 大型水槽の側壁のひび割れ制御

Crack control of large water tank wall

○伊藤朋紀, 堅田茂昌(安部日鋼工業(株)), 綾部信吾(防衛装備庁艦艇装備研究所),

山崎真一(三井造船特機エンジニアリング(株)), 小川清澄(岩国生コンクリート協同組合)

ITO T., KATADA S. (Abe Nikko Kogyo Co.,Ltd.), AYABE S. (Naval system research center of ATLA),

YAMAZAKI S. (MES Tokki & Eng.Co.,Ltd.), OGAWA K. (Iwakuni ready-mixed concrete cooperative)

B3 AIを用いた打音法技術について

Development of acoustic imaging method using AI

○歌川紀之, 黒田千歳(佐藤工業(株)), 安永守利(筑波大学), 西敏臣, 古賀美智恵(株)九検, 黒田一郎(防衛大学校)

UTAGAWA N., KURODA C. (Satokogyo Co.,Ltd.), YASUNAGA M. (Tsukuba Univ.),

NISHI T., KOGA M. (Kyukun Co.,Ltd.), KURODA I. (National Defense Academy)

B4 逆T型PC板を用いた合成スラブの開発

Development of synthetic slab using inverted T-type PC plates

○小田将太郎, 濱本哲嗣, 八木沼宏己(株)富士ピー・エス

ODA S., HAMAMOTO T., YAGINUMA H. (Fuji P.S Corporation)

12:00-12:40 休憩・展示見学 Break & Exhibition tour

12:40-13:40 地盤・土壌汚染対策 Soil mechanics and Soil pollution countermeasures

座長：井口龍太(防衛省大臣官房)

Chair: IGUCHI R. (Minister's Secretariat, Ministry of Defense)

C1 ジオセルの材料特性と適用例

Material properties and applications of Geocell

○川俣さくら, 原田道幸, 大山亮貴(東京インキ(株)), 宮本慎太郎(防衛大学校)

KAWAMATA S., HARATA M., OYAMA R. (Tokyo Printing Ink Mfg. Co.,Ltd.), MIYAMOTO S. (National Defense Academy)

C2 土壌洗浄による枯葉剤由来ダイオキシン汚染土壌の効率的な浄化・減容化処理

Application of soil washing to the remediation and the volume reduction of agent orange/dioxin contaminated soils

○毛利光男, 馬場直紀, 青木陽士, 平澤卓也(清水建設(株))

MOURI M., BABA N., AOKI Y., HIRASAWA T. (SHIMIZU Corporation)

C3 DDT含有土を対象とした現地処理方法の開発

Development of on-site treatment method for DDT-containing soil

- 日野良太, 西川直仁, 緒方浩基([株]大林組)
HINO R., NISHIKAWA N., OGATA H. (Obayashi Co., Ltd.)

C4 UAVからの音波照射加振を用いた遠距離浅層地中探査技術の研究

Study of long-distance shallow underground exploration technology using acoustic irradiation induced vibration from UAV

- 杉本恒美, 杉本和子, 中川裕, 上地樹, 高木均, 坂本憲昭(横浜桐蔭大学), 歌川紀之, 黒田千歳(佐藤工業(株))
SUGIMOTO T., SUGIMOTO K., NAKAGAWA Y., UECHI I., TAKAGI H., SAKAMOTO N. (Toin Univ. of Yokohama),
UTAGAWA N., KURODA C. (Satokogyo Co., Ltd.)

13:40-13:55 休憩・展示見学 Break & Exhibition tour

13:55-14:55 鋼材の腐食対策・爆発 Steel corrosion and Explosion

座長：鳥越大智(内閣官房副長官補(事態対処・危機管理担当)付)

Chair: TORIGOE D. (Cabinet Secretariat (Situations Response and Crisis Management))

D1 鉄, コンクリートの再生・延命に関する研究

Research on regeneration and life extension of iron and concrete

- 関口有桂里, 松岡歩美 ([株]染めQテクノロジー)
SEKIGUCHI Y., MATSUOKA A. (SOMAY-Q Technology Corp.)

D2 ポリウレタによる防爆緩和試験と耐震構造

Blast Mitigation Earthquake-resistant structure by Polyurea

- 緒方修一([一社]ポリウレタ普及協会)
OGATA S. (Polyurea Promotion Association)

D3 機械学習を用いた打音スペクトルの分析による鉄筋腐食の判定

Judgement of reinforcement corrosion by sound spectrum analyses using machine learning

- 黒田一郎, 鈴木大地(防衛大学校)
KURODA I., SUZUKI D. (National Defense Academy)

D4 爆発による鋼材の損傷とその評価

Fracture characteristics and damage evaluation of steel subjected to explosion

- 市野宏嘉, 別府万寿博(防衛大学校), 萱森陽一, 吉井健一(日本製鉄(株))
ICHINO H., BEPPU M. (National Defense Academy), KAYAMORI Y., YOSHII K. (NIPPON STEEL Corp.)

14:55-15:10 休憩・展示見学 Break & Exhibition tour

15:10-16:10 パネルディスカッション Panel Discussion

「民間資金による防衛施設整備の可能性(その2)」

Possibility of developing defense facilities with private funds - part 2

パネリスト：植村公一([一社]建設プロジェクト運営方式協議会), 福田隆之(アクセントチュア(株)),
幸田浩明(PFI専門家(内閣府))ほか

Panelists : UEMURA K. (Construction Project Support System council), FUKUDA T. (Accenture Japan Ltd.),
KODA H. (PFI Expert of Cabinet Office) etc.

モデレーター：深和岳人([一社]防衛施設学会理事)

Moderator : FUKAWA G. (Director of JSDFE)

16:10-16:20 休憩・展示見学 Break & Exhibition tour

16:20-17:20 特別講演 Special Lecture

「自衛隊の国内・国際貢献と水の安全保障」

Domestic and international contributions of the Self-Defense Forces and water security

講師：山田 正 先生(中央大学理工学部教授)

Lecturer : Dr. YAMADA Tadashi (Professor, Faculty of Science and Technology, Chuo University)

【特別講演講師紹介】

山田 正 先生

(中央大学理工学部都市環境学科教授)

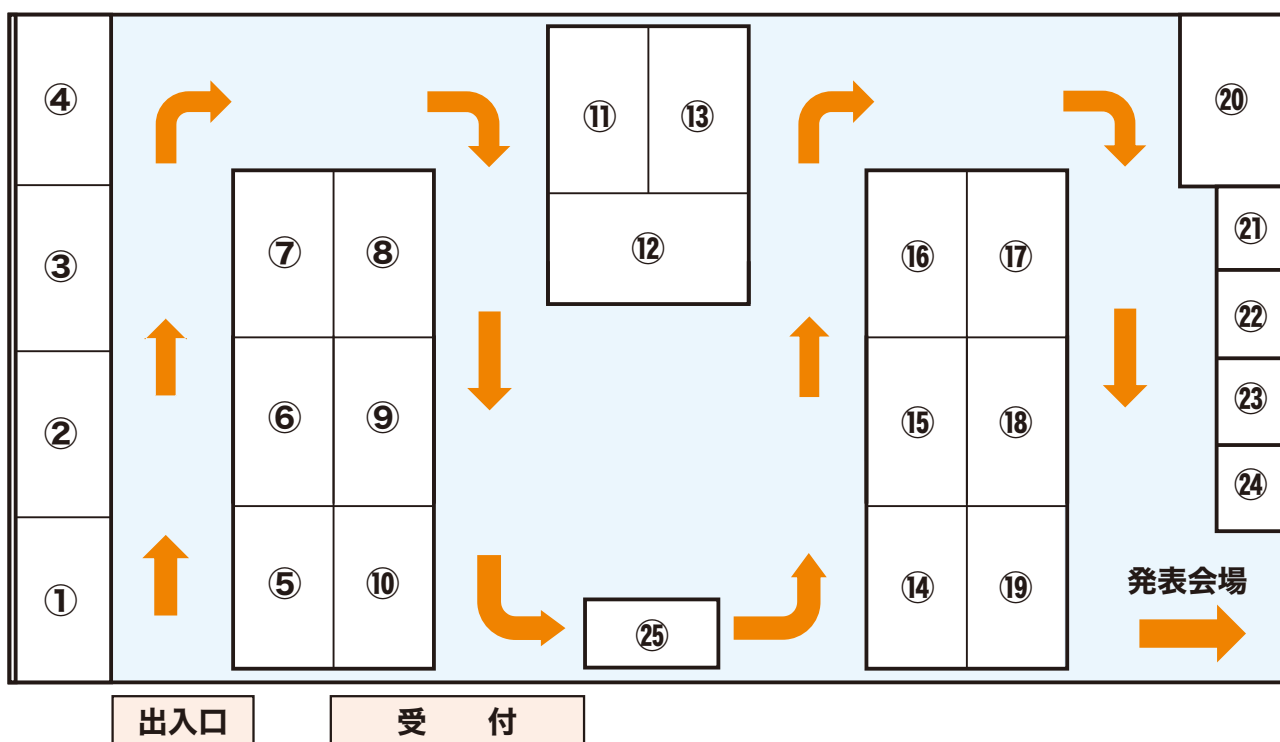
略歴：1951年兵庫県生まれ、工学博士。1977年中央大学大学院土木工学修士課程修了。
東京工業大学助手、防衛大学校土木工学教室講師、同大学助教授、北海道大学工学部土木
工学科助教授などを経て、1991年、中央大学理工学部土木工学科（現、都市環境学科）に着任。
河川や水に関わる諸課題の専門家として、長年にわたり政府委員、審議員、自治体委員を
多数務め、現在、土木学会論説委員長、ベトナム日本国際学校校長、水の安全保障機構代
表理事、テレビ出演多数。

17:20-17:30 閉会挨拶(防衛施設学会理事) Closing Remarks (Director of JSDFE)

※フェア終了後の交流会は中止します。

会場マップ

Hall MAP



出展企業ブース

Exhibition Companies Booth

- | | |
|----------------------|------------------|
| ① 株式会社 三誠 | ⑪ 株式会社 ヤマックス |
| ② 大和探査技術 株式会社 | ⑫ 太陽工業 株式会社 |
| ③ ポリウレアジャパン 株式会社 | ⑬ 株式会社 富士ピー・エス |
| ④ 前田建設工業 株式会社 | ⑭ 株式会社 マルホウ |
| ⑤ 株式会社 ハシモトテクニカルサービス | ⑮ 東光鉄工 株式会社 |
| ⑥ 三井金属エンジニアリング 株式会社 | ⑯ 株式会社 染めQテクノロジー |
| ⑦ 一般社団法人 IPH工法協会 | ⑰ 郡リース 株式会社 |
| ⑧ 株式会社 ナカボーテック | ⑱ 佐藤工業 株式会社 |
| ⑨ 株式会社 爆発研究所 | ⑲ 伸栄産業 株式会社 |
| ⑩ J F E スチール 株式会社 | |

出展団体ブース

Exhibition Organizations Booth

- ⑳ 米国軍事技術者協会 (SAME)
- ㉑ 防衛省・自衛隊 東京地方協力本部
- ㉒ 独立行政法人 国際協力機構 人事部開発協力人材室 (PARTNER)
- ㉓ 特定非営利活動法人
日本地雷処理を支援する会 (JMAS)
- ㉔ 公益財団法人 防衛基盤整備協会 (BSK)
- ㉕ 一般社団法人 産学技術協会

出展企業の紹介

Exhibition Companies

No.
01

G-ECSパイル工法/N-ECSパイル工法

翼付き回転貫入鋼管杭 (国土交通大臣認定工法)

- 概要 安全性・経済性・施工に際し環境への高い配慮がなされた翼付き回転貫入鋼管杭G-ECSパイル工法及びN-ECSパイル工法。
- 特長 狭小地および建物内など高さ制限がある場所でも容易に施工ができるだけでなく、解体時においても逆回転させるだけで引抜撤去が可能です。セメントミルク・水が不要、且つ仮設工事も少ないです。専用施工機が小型のため船舶での輸送も容易であり、離島での杭施工にも最適です。



株式会社 三誠
SANSEI INC.

〒104-0033 東京都中央区新川1-8-8 アクロス新川ビル9階
TEL: 03-3551-0211 FAX: 03-3551-0217
URL: <https://sansei-inc.co.jp/> E-mail: info@sansei-inc.co.jp

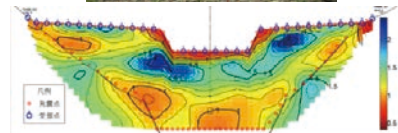
No.
02

コンクリート構造物の健全度可視化技術

防衛施設（コンクリート構造物）の健全度を可視化して、その強度や健全性を把握し、具体的かつ効率的な補修及び維持管理計画に反映

- 物理探査: 弾性波探査、浅層反射法探査、高密度電気探査、音波探査、物理検層、地中レーダ探査
- 地質調査: ボーリング、地表踏査
- 環境調査: 地下水調査、土壌汚染調査、環境調査（騒音、振動、水質）
- 測 量: 陸測、海測、GPS測量
- 研究開発: 測定機器・解析システムの開発・販売
- その他: 映像鮮明化システムの販売・リース（協力会社: ユニバーサルコンピュータ研究所）

砂防堰堤の調査例



[特許及びNETISに八千代エンジニアリング(株)との共同登録]

DAIWA

大和探査技術株式会社
Daiwa Exploration & Consulting Co., Ltd.

〒135-0016 東京都江東区東陽5-10-4
TEL: 03-5633-8080 FAX: 03-5633-8484
URL: <http://www.daiwatansa.co.jp>

No.
03

ポリウレア工法による強靱化

多用で高性能、優れた適用性、瞬間硬化で短工期

- 概要 21世紀に開花した最強樹脂、ポリウレアとは、
国土強靱化、インフラ整備に最も有効な万能樹脂塗膜材
高強度・高弾性・高接着性・耐水性・耐海水性・耐薬品性・耐摩耗性・超長寿命
高伸び率・引き裂き抵抗性・耐候性・耐衝撃性・耐食性・耐陰極剥離。
どのような材料にも施工可能（湿潤コンクリート、プラスチック、金属、木材等）
加水分解しない、VOCゼロで環境にやさしい、飲用ライニング材適応。
触媒を含まず、高速で硬化し、曲面、斜面、垂直面など任意にスプレー成型可能。



ポリウレアジャパン 株式会社
POLYUREA JAPAN CO.,LTD.

本社 〒105-0013 東京都港区浜松町2-1-16 第3粕谷ビル7階
TEL: 03-6381-5305 FAX: 03-6381-5306
URL: <https://www.polyurea-jo.com> E-mail: contact@polyurea-jp.com

No.
04

複合汚染対策技術

複合汚染(PFAS,重金属類,油等)を基地内浄化

近年の環境規制の厳格化により、環境汚染対象種(廃棄物、土壌、地下水等)や汚染種(PFOS/PFOA、重金属類、油類等)など、対策困難な複合汚染リスクが高まっております。このため、PFOS/PFOA含有泡消火薬剤の無害化処理用に開発した『可搬型無害化処理装置』と、従来の土壌や地下水対策技術を組み合わせた複合汚染処理技術を開発しました。本技術は基地内における複合汚染に対しても、安全・安心な環境対策技術となります。



前田建設工業株式会社
MAEDA CORPORATION

〒102-8151 東京都千代田区富士見2-10-2
TEL: 03-5276-5166 FAX: 03-5276-5268
URL: <https://www.maeda.co.jp/index.html> E-mail: tyama@jcity.maeda.co.jp

No.
05

石油貯蔵施設の保守メンテナンス

次世代バイオマスペレットを用いた電力供給

- 安全・品質保持の為に保安検査・自主検査時に必要なタンク清掃のスペシャリストとして施工実績40年の高い技術力にて全国各地の石油貯蔵施設の保守管理を行います。
- 高品質の次世代バイオマスペレットを燃料とした発電にて電力を安全性と安定性の高いスマート蓄電池に充電する事により災害時の救援、避難所等に電力供給が行えます。



株式会社ハシモトテクニカルサービス
HASHIMOTO TECHNICAL SERVICE Co. Ltd.

〒712-8044 岡山県倉敷市東塚6丁目11-23
TEL: 086-455-6350 FAX: 086-455-6381
URL: <https://hashimoto-technical.com> E-mail: hts-h.hashimoto@zc.wakwak.com

No.
06

①高密度ポリエチレン単層管・複合管材料と長尺パイプ布設工法、融着継手工法 ②騒音、放射線をシャットアウトする遮音・遮蔽鉛材:オンシャット、エミシャット

【MESCOのポリエチレン性、長尺・複合パイプの特長】

- ①素材がポリエチレンであり腐食に強く長期使用が可能です。
- ②山頂、渓谷など過酷な現場の使用も可能です。
- ③長尺で可とう性に優れ耐震管として認められています。

【MESCOの鉛材：オンシャット（X線・放射線遮蔽材）、銅箔材：エミシャット（電磁遮蔽材）の特長】
・医療関係の放射線防護や飛行機（空港施設）の騒音軽減に優れた性能を発揮します。



MESCO 三井金属エンジニアリング株式会社
パイプ・素材事業部

〒130-8531 東京都墨田区錦糸3-2-1 アルカイースト15F
TEL: 03-5610-7850
URL: <https://www.mesco.co.jp/> E-mail: pipe_ekikaku_com@mesco.co.jp

No.
07

I P H工法（内圧充填接合補強）

コンクリート構造物の長寿命化・再劣化防止対策

- 概要 本工法は、コンクリート内部の空気を抜き、注入樹脂と置換する注入工法で、劣化部分や空隙に対し、高密度・高深度に樹脂充填を行います。鉄筋とコンクリートの付着力を高め、部材強度の回復や耐力の向上も見込まれます。既存躯体を設計時の耐力に回復させ、躯体内部を健全化し、構造物の長寿命化を目的とする技術です。



一般社団法人 I P H工法協会

〒733-0861 広島県広島市西区草津東1丁目11-51
TEL: 082-961-5781 FAX: 082-272-7276
URL: <http://iph-v.com> E-mail: info@iph-v.com

No.
08

海洋構造物の延命化と維持管理

～モニタリング技術を適用した電気防食工法とPTC工法～

岸壁などの海洋構造物には以下のような防食技術が適用されています。

- 1) 水中部：アルミニウム合金陽極による電気防食
- 2) 干満帯：PTC工法（ペトロラタム被覆）による被覆防食
- 3) 上部工：RC構造物を対象とした電気防食工法（亜鉛シート方式など）



株式会社ナカボーテック
NAKABOHTEC CORROSION PROTECTING Co. Ltd.

〒104-0033 東京都中央区新川2丁目5番2号
TEL : 03-5541-5813 FAX : 03-5541-5832
URL : <http://www.nakabohtec.co.jp/>

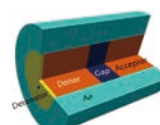
No.
09

爆発安全ソリューション

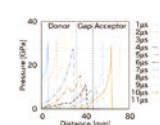
実験とシミュレーションによる耐爆・防護評価システム

数値シミュレーションから爆発実験までを一貫して取り扱い、防爆対策、テロ対策、災害予測などに対するソリューションを提供します。

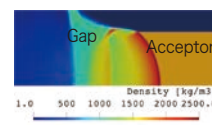
- 特徴：①爆風評価システム ②爆発実験 ③爆発解析 ④コンサルタント
- 実績：気体や固液のGAPを介して隣接する爆薬の殉爆現象に関するシミュレーション
(GAP量に対する殉爆に達する爆薬直径の実験との良好な一致)



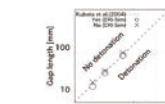
The simulation model



The shock propagation in a detonation case



The density distribution in a detonation case



The critical gap length

株式会社 爆発研究所
Explosion Research Institute Inc.

〒113-0033 東京都文京区本郷3-5-2 第2田中ビル3階
TEL : 03-6803-2263
URL : <http://www.bakuhatsu.jp/>

No.
10

塗装寿命延長鋼板

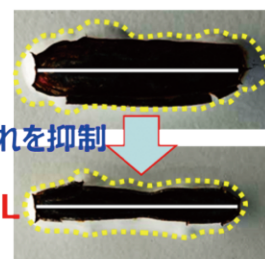
EXPAL®

- 概要 沿岸のインフラ・設備鋼構造物の塗装の劣化進展を遅くするため、維持管理にかかる塗り替え負荷を軽減することが可能な鋼材です。
- 特長 溶接性に優れたJISG3106 (SM鋼)、JISG3140 (SBHS鋼) などの全強度グレード (400,490,570Mpa) の提供が可能です。
- 実績 沿岸、港湾の橋梁、クレーン、タンクなどに使用されています。

一般鋼

塗膜膨れを抑制

EXPAL



JFEスチール株式会社
JFE Steel Corporation

〒100-0011 東京都千代田区内幸町二丁目2番3号
TEL : 03-3597-3496 FAX : 03-3597-3353
URL : <https://www.jfe-steel.co.jp> E-mail : i-kage@jfe-steel.co.jp

No.
11

社会に息づく大型コンクリート製品

多分割ボックスカルバート工法

Precast concrete method of construction

ヤマックスでは運搬可能な寸法や重量に分割したプレキャスト部材を工場で作製し、施工現場では部材を組み立てて接合するだけで構造物の構築が可能な分割式プレキャスト製品を提供しております。形状は矩形のボックスカルバートやアーチカルバート、さらには二連・三連…多連ボックスカルバートなど現場状況に応じて最適な形状にて設計・提案し、高耐久性及び耐震性向上並びに工期短縮、優れたコストパフォーマンスを実現します。



株式会社ヤマックス
YAMAX Co. Ltd.

〒862-0950 熊本市中央区水前寺3丁目9番5号
TEL : 096-381-1421 FAX : 096-384-5339
URL : <http://www.yamax.co.jp/>

No.
12

災害・医療用陰圧テント

感染症・NBCR汚染対策

陰圧式フィルター装置を接続することによりテント内部の気圧を外部より下げ、汚染された室内の空気が外部に拡散することを防ぐエアテントです。

前室、内膜、冷暖房装置を取り付けることができ、緊急時でも医療行為の行いやすい環境を提供します。

高濃度オゾンガス発生装置を使用することで、ウイルス除菌の他、テロや事故などによるNBCR汚染に対する除染が可能です。



2人で5分程度で設営可能です。

太陽工業株式会社

〒153-0043 東京都世田谷区池尻2-33-16
TEL: 03-3714-3361 FAX: 03-3714-3441
URL: <http://taiyokogyo.co.jp/> E-mail: ht003614@mb.taiyokogyo.co.jp

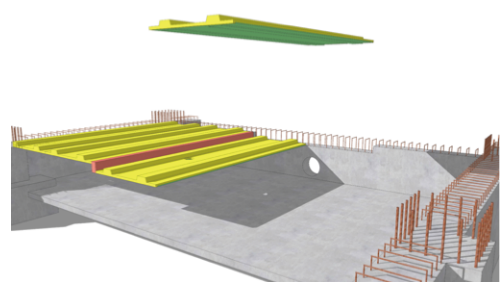
No.
13

DM板合成スラブ工法

断熱材打ち込みプレキャスト合成スラブ工法

狭いピット内での作業環境を大幅に改善し、労務不足にも対応する断熱材打ち込みPC合成スラブ工法です。

- ノンサポート施工
- 工種削減・工期短縮
- インサートやスリーブにも対応
- 軽量なのでV E 提案も可能



株式会社 富士ピー・エス
FUJI P.S. CORPORATION

〒810-0022 福岡県福岡市中央区薬院一丁目13番8号 九電不動産ビル
TEL: 092-721-3471 FAX: 092-721-3460
URL: <http://www.fujips.co.jp/>

No.
14

建設技術審査証明、NETIS取得工法

ウォータークリーン工法

外壁塗膜(下地調整材)に含まれるアスベストを確実に、安全に処理する技術

●概要

使用するのは水のみ。除去した剥離物と濁水を超強力吸引する環境に優しい工法だから隔離養生不要。回収した廃材は自動分別で周囲に飛散させません。専用機材の保有台数20ユニット以上。複数ユニット同時稼働で圧倒的工期短縮も実現可能！
拠点：仙台、関東、東京、東日本、北陸、大阪、広島、福岡（その他全国対応可能）



株式会社 マルホウ

ウォータージェット・超高压洗浄を使用してアスベスト含有塗膜・下地調整材を除去します

東京：〒105-0004 東京都港区新橋4丁目27-7-4F
大阪：〒532-0002 大阪府大阪市淀川区東三国2-5-5
愛知：〒470-0162 愛知県愛知郡東郷町春木下鏡田446-1098

お問合せ TEL: 0120-004-275
E-mail: info@maruhou.co.jp
URL: <http://www.asbestos.co.jp>

No.
15

・高強度TOKOドーム（ドーム型鋼製シェルター） ・防衛向け高性能ドローン

Arch-shell structure

●特徴 折鋼板構造材をアーチ状に曲げる技術と、曲げ加工機を合わせて開発しました。軽量高強度、柱・梁が無く内部が広く使える、短工期、移設も出来るという特長を持っています。

●特徴 IP55、18m/sの高性能により天候に左右されることなく運用が可能です。各種オプションの付け替えにより、夜間訓練の実施、非常時の状況共有、敷地内の異物発見等マルチにご活用いただける全天候型ドローンです。



東光鉄工株式会社
TOKO TEKKO Co. Ltd.

〒018-5752 秋田県大館市本宮字上八野8
TEL: 0186-42-6403 FAX: 0186-42-6424
URL: <http://www.toko-akita.co.jp> E-mail: dome@toko-akita.co.jp

No.
16

取替えずに補強・延命!?

- 概要 鉄の経年劣化を既存のまま再生。しかも強度は新設以上！
再生不可能だった配管・鉄骨階段・設備が新技術で再生可能に。
- 特長 コスト削減・廃棄物ゼロ
躯体の長寿命化をコーティング技術で実現！

<Before>



<After>



株式会社染めQテクノロジー

〒306-0313 茨城県猿島郡五霞町元栗橋5971
TEL: 0280-80-0005 FAX: 0280-80-0006
URL: <https://www.somayq.com> E-mail: t.yoshitake@somayq.com

No.
17

システム建築の防衛施設への適用

「GRCパネルによる施設建築」

建設業の繁忙は続き、且つ少子化と高齢化に加え、新型コロナ禍による人手不足は深刻です。そこで省人化・省力化工法である当社システム建築をご提案します。

標準化された鉄骨構造体、規格化されたGRC（ガラス繊維強化セメント）外壁パネルと特殊ジョイント工法により短工期で高品質、低価格のシステム建築を提供できます。また、大空間システム建築も別途ご紹介します。



郡リース株式会社

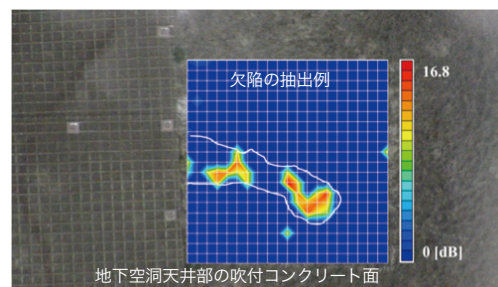
〒106-0031 東京都港区西麻布3-20-16
TEL: 03-3403-8585 FAX: 03-5412-7775
URL: <http://www.kohri.co.jp/> E-mail: tokyo5@kohri.co.jp

No.
18

音響探査技術の開発

離れたところから叩き点検ができる

防衛施設を長く持たせるためには、構造物の状態を正確に検査把握する必要があります。佐藤工業では、これまで培ってきた打音法、音響探査法を用い、コンクリートを中心とした防衛施設の浮き、剥離欠陥を簡単に調べる技術や表層土中の異物を探査する技術を提供します。さらに、構造物自体や構造物の添加物の安全性を遠隔地から簡単に調べることができる、「振動カメラ」の応用技術の開発も進めています。



地下空洞天井部の吹付コンクリート面

音響探査法を大規模地下空洞へ適用した事例

佐藤工業株式会社
Sato Kogyo Co. Ltd.

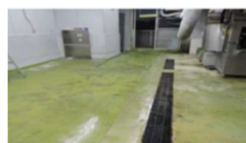
〒103-8639 東京都中央区日本橋本町4-12-19
TEL: 03-3661-47694 FAX: 03-3661-6877
URL: <http://www.satokogyo.co.jp> E-mail: Utagawa@satokogyo.co.jp

No.
19

驚異の素材 ポリウレア

防爆・防蝕に対応可能な樹脂素材

ポリウレア樹脂は塗布するだけで、卵の黄身も酸化しない防蝕性とコンクリートや木材が震度7の揺れにも耐性を有する物質に変貌する。その優れたコーティングテクノロジーは2001年9月11日の同時多発テロ後、国防総省ビルの外壁を始め、アフガニスタン紛争での米軍の燃料輸送車両防護にも展開。



伸栄産業株式会社
SHIN-EI SANGYO CO., LTD.

本社・工場 / 〒574-0057 大阪府大東市新田西町1番10号 TEL: 072-806-7800 FAX: 072-806-7801
関東営業所 / 〒336-0025 埼玉県さいたま市南区文蔵3丁目4-3 TEL: 048-747-7300 FAX: 048-747-7880

出展団体の紹介

Exhibition Organizations

No.
20

Discover SAME

<http://themilitaryengineer.com/>

“SAME（通称：サミー）”は1920年に創立され、101年間、国家安全保障をエンジニアの観点から支援するミッションを掲げています。我々は軍・公・民・教育機関、および専門機関との連携を重要視し、各分野で活躍する方に専門知識を増やす機会、自己啓発プログラム、また他のプロフェッショナルとのネットワークやコミュニティー作りを企画、支援しています。

Society of



アメリカミリタリーエンジニア協会
Society of American Military Engineers

c/o MMC エグゼカティブブランチ米海兵隊キャンプ・スメドリー・パトラユニット35023, FPO, AP 96373-5023 URL : <http://www.same.org/Japan> E-mail : sameokinawa@gmail.com

No.
21

自衛隊東京地方協力本部



JSDF TOKYO

Provincial Cooperation Office

地方協力本部は、陸上自衛隊、海上自衛隊、航空自衛隊の共同機関です。東京地方協力本部は、自衛隊の総合窓口として活動し、主として自衛官の募集等を行っております。現在も、令和3年度の自衛官候補生を募集しています。

また、次年度募集も並行して行っております。一般の社会人や学生といった自衛官未経験者を「予備自衛官補」として採用・公募する制度もございますので、興味のある方は是非ブースまでお越し下さい。



自衛隊東京地方協力本部

JSDF TOKYO Provincial Cooperation Office

〒162-8850 東京都新宿区市谷本村町10番1号（外務省子弟寮跡地）

TEL・FAX : 03-3269-3513

URL : <http://www.mod.go.jp/pc/tokyo/> E-mail : adm1-tokyo@pc.mod.go.jp

No.
22

OPARTNER

国際キャリアへ 学び、つながり、働こう。

<http://partner.jica.go.jp>

PARTNERは、国際協力分野で活躍を目指す方とそのような方を求める団体を結び付けることを目的とし様々な情報をお届けする「国際キャリア総合情報サイト」です。これまで、国際機関、開発コンサルティング企業、国際協力NGO/NPO、国際協力関連機関、政府機関・地方自治体、大学、民間企業など、幅広い実施団体の国際キャリア人材の採用にお役立ていただいております。当サイトでは、多言語を扱うグローバル人材や専門的な技術・知識をもつ人材など、約5万人の登録者に対し、求人や研修イベントの情報掲載が可能です。団体登録後は、全てのサービスを無料でご利用できます。



独立行政法人 国際協力機構 人事部開発協力人材室 PARTNER事務局
Japan International Cooperation Agency

〒162-8433 東京都新宿区市谷本村町10-5 JICA市ヶ谷ビル

URL : <http://partner.jica.go.jp>

No.
23

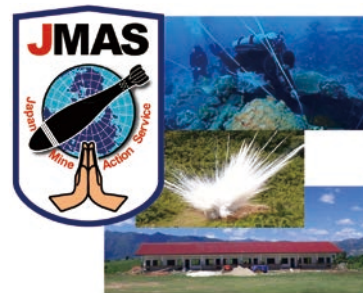
認定特定非営利法人

日本地雷処理を支援する会

Japan Mine Action Service

JMASは、専門技術を有する自衛隊OBが中心となり、技術指導を通じた地雷・不発弾処理や、地域復興支援プロジェクトを実施しているNGO団体です。

2002年「我々にしかできない仕事」との想いから活動を始め、現在は4か国で支援事業を行っています。「現地の人々自らの発展」を支援すべく、「地雷や不発弾の無い世界」を目指して国際貢献活動を続けています。



特定非営利活動法人 日本地雷処理を支援する会
Japan Mine Action Service

〒102-0074 東京都千代田区九段南3-8-10 川内ビル10階

TEL : 03-6261-7851 FAX : 03-6261-7852

URL : <https://jmas-ngo.jp/jmas/>

No.
24

公益財団法人防衛基盤整備協会

Defence Structure Improvement Foundation

(公財) 防衛基盤整備協会は、防衛基盤の強化発展に貢献するため、防衛装備品及び防衛施設建設に関する事業等を行い、もって我が国の平和と安全に寄与することを目的として各種事業を行っています。

防衛施設建設に関する事業として、建設セミナー等講習会の開催、防衛施設建設関係図書の販売、防衛省からの受託による事業監理業務及び総合評価方式における技術審査業務等を実施しています。



〔公財〕防衛基盤整備協会
Defence Structure Improvement Foundation

〒160-0003 東京都新宿区四谷本塩町15番9号
TEL : 03-5360-6238 FAX : 03-5360-6217
URL : <https://ssl.bsk-z.or.jp>

No.
25

一般社団法人産学技術協会

当社は、日常生活の向上を優先することで、地球環境に様々なストレスを与え、悪化させている仕組みを改善する提案を、産業界と学術界の発想と技術の工夫を、枠組みを越えた出会いの場で実現化を目指す団体です。

下記は現在進めているプロジェクトです。

- ①『蚊媒介感染症拡散の無い街づくりの会』
- ②『砂防・森林パトロールハンター育成大学校推進の会』



一般社団法人 産学技術協会

〒102-0074 東京都千代田区九段南一丁目5番6号りそな九段ビル 5F KSフロア
TEL : 03-6869-3502
URL : <https://sangaku.org/> E-mail : info@sangaku.org

Next Event

次回イベント告知

METF2021 15th Military Engineer Techno-Fair 第15回 ミリタリー・エンジニア・テクノフェア

(防衛施設に関する新技術展示会)

Annual New Technology Exhibition related to the Defense Facility Engineering

2021年9月9日(木) 10:00~17:30(予定) グランドヒル市ヶ谷

9 September 2021 10:00-17:30 Hotel Grand Hill Ichigaya

— 会場案内図 —

グランドヒル市ヶ谷

〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町4-1



問い合わせ先

一般社団法人 防衛施設学会

<http://www.jsdfe.org/>

電話 : 03-6273-0328

FAX : 03-3292-1485

E-mail : gakkai@jsdfe.org

